



徳島県内には約350の訪問介護事業所があり、それぞれの事業所でホームヘルパーの皆さんが元気に働いています。今回は、5人のホームヘルパーさんにお話をお伺いしました。

【訪問介護とは】利用者さんからの依頼のもと、ご自宅（または特定の高齢者施設）へ訪問して、身体介護や生活援助、通院介助を行う仕事です。訪問介護事業所で働く介護職員はホームヘルパー（ヘルパー）と呼ばれます。訪問介護はホームヘルパー1人で介護サポートに当たるのが一般的であり、一定以上の介護スキルを有した「介護のプロ」であるため、資格が必須条件となっています。

ホームヘルパー榎原さんの一日

(光風会ホームヘルプサービス)

8:30 出社

(1日のスケジュール確認・申し送り・準備など)



8:35~17:00 利用者さんのお宅を訪問

8:35 1件目の訪問先へ

9:20 2件目の訪問先へ

12:00 昼食

13:00 3件目の訪問先へ

14:30 4件目の訪問先へ

15:45 5件目の訪問先へ

- ・生活支援 (掃除・買い物・洗濯・調理等)
- ・身体介護 (入浴介助・排泄交換・清拭等)

★ケアハウスや有料老人ホームへの訪問もあります。

★訪問先・訪問件数は毎回変動します。



17:00 帰社

(1日のサービス報告記録・相談・事務処理・申し送り・
次回のスケジュール確認)



17:30 退社

(お疲れさまでした(^_^))



★光風会ホームヘルプサービス 榎原 枝美さん (ヘルパー15年目)

福祉の仕事は、全く経験がありませんでしたが、自分が年を重ね、両親の介護をするにあたって知識を持ちたいと思い、ヘルパー2級を取得しました。さらに知識の幅を広げたいと思い、ホームヘルパーとして働き始めました。

最初は、不安と緊張でいっぱいでしたが、先輩ヘルパーのフォローもあり、利用者様にも優しく接していただいて、長く続けることができています。

利用者様一人ひとり、困っている内容は違いますが、そのご相談を聞き、解決に導けた時、この仕事の良さを感じます。また、利用者様が生活しやすい環境をヘルパー同士で相談しながら整えていく事も、この仕事の魅力と思っています。利用者様の「ありがとう。」の一言が、仕事の達成感とやりがい、次回への向上心に繋がっています。

この仕事を続けていると、利用者様からの知識や知恵もいただきます。昔の知恵を大事にされている利用者様から教えていただくことは、とても参考になることが多いです。大変なこともあります。一人で困ることはありません。共に助け合いながら、職場を明るく、現場では利用者様の笑顔を増やしていきたいです。



★自立を促すケアも行います。

★ホームヘルパーとして働くには…

訪問介護員（ホームヘルパー）の業務に従事するには、「介護福祉士」または「実務者研修（旧ヘルパー1級）」、「介護職員初任者研修（旧ヘルパー2級）」を修了していることが必要です。



介護の資格をお持ちでない方は、まずは「**介護職員初任者研修**」修了を目指しましょう。県指定のいろいろな事業者が研修を開催しています。
(研修日程や実施形態は実施団体により異なります)

※詳しくはアイネットまで!

★青香福祉会ホームヘルプ事業所

Yさん（ヘルパー19年目）パート勤務

デイサービスの

私の職場は直行・直帰が基本です。

朝、事務所から一日のシフトと連絡事項、検温・体調確認のLINEが届きます。一日一回、報告や書類の提出に事務所に行きます。仕事内容は、掃除・調理・買い物・入浴介助などです。

私は四世代同居の大家族で育ち、お年寄りのいる生活が当たり前で好きだったし、将来性を考え、ずっと続けていけるこの仕事を選びました。**実際に働いてみて、コミュニケーションの大切さを改めて感じました。**

調理ひとつとっても、味付け・切り方・固さなど、買い物や掃除の仕方など、個人によってこれだけ違うのだと、生活援助の難しさを感じました。

訪問介護は一對一なので、ゆっくりと利用者様と向き合えるのが魅力です。パート勤務なので時間や休みの融通もききます。

そして、ありがたいです。利用者様に「ありがとう、来てくれて本当に助かる」と言ってもらえたり、受け入れが難しかった利用者様が、少しずつ受け入れてくれるようになった時、この仕事のやりがいを感じます。



★頼まれて買った食材をお渡します。



★利用者様のペースに合わせてゆっくりと…

★穂波園指定訪問介護事業所

森本 祐子さん（ヘルパー9年目）

元々、デイサービスの職員として入社したのですが、3年後、訪問介護の方に異動になりました。

最初は、一人で利用者様の自宅に行くということに不安もありましたが、上司からたくさん指導やアドバイスをいただき、利用者様と接することで自信がついてきて、この仕事の良さがわかってきました。

訪問介護が施設と違うところは、限られた時間の中で一人ひとりの支援をさせていただき、利用者様の人生のかけがえのない時間を共有し、その中で自分も成長していけることで、それが訪問介護の何よりの魅力です。資格も経験も全くないスタートで、たくさんの失敗も経験しました。

しかし、先輩職員から指導をいただき、励ましてもらい、支えがあって、現在の自分があります。これからも利用者様に寄りそいながら、自らも成長していきたいです。

★まことホームヘルプサービスステーション

吉田 美咲さん（ヘルパー6年目）

私は、利用者様のご自宅や施設に訪問して、掃除・食事作り・買い物・入浴など、日常生活のお手伝いをさせていただいています。

介護の知識や技術を身につけたいと思い、この仕事に就きました。

実際に働いてみて、想像以上に大変な仕事だと思いましたが、利用者様一人ひとりの生活スタイルを尊重して、寄り添った個人ケアができることがホームヘルパーの魅力で、やりがいのある仕事だと感じています。



★「血圧は…ええ感じやね」利用者様もにっこり。

酒井 宣子さん（ヘルパー3年目）

仕事の内容は、利用者様により異なりますが、入浴介助・買い物・料理・掃除・洗濯・振込等、生活の全てに関わっています。利用者様の家に着くと「来てくれたんじゃなあ」と言って喜んでいただけ、帰りに笑顔で送ってくださると、元気になります。

利用者様の肉体的・精神的な面を考え、思いやり、一人ひとりに寄りそうことを心がけています。難しさを感じる時もありますが、やりがいのある仕事です。

★アイネットでは44件のホームヘルパーの求人を掲載中です！

(R5.2.2現在)



★一日の活動記録を作成中です。



アイネットからの
お知らせや
求人情報はこちら



保育に関する
情報はこちら



施設の動画が見られ
るとくしまの福祉の
就活Web版はこちら

《福祉人材に繋がるロゴマーク・キャッチフレーズ》



フツーなわたしが、
だれかのスペシャルになる。



詳しくはこちら



社会福祉法人 徳島県社会福祉協議会
徳島県福祉人材センター アイネット
〒770-0943 徳島市中昭和町1-2 県立総合福祉センター3F
TEL.088-625-2040 FAX.088-656-1173
●受付時間/月～金 8:30～12:00、13:00～17:00(土・日・祝日はお休み)
E-mail ainet@tokushakyo.jp アイネットホームページ アイネット 徳島 検索